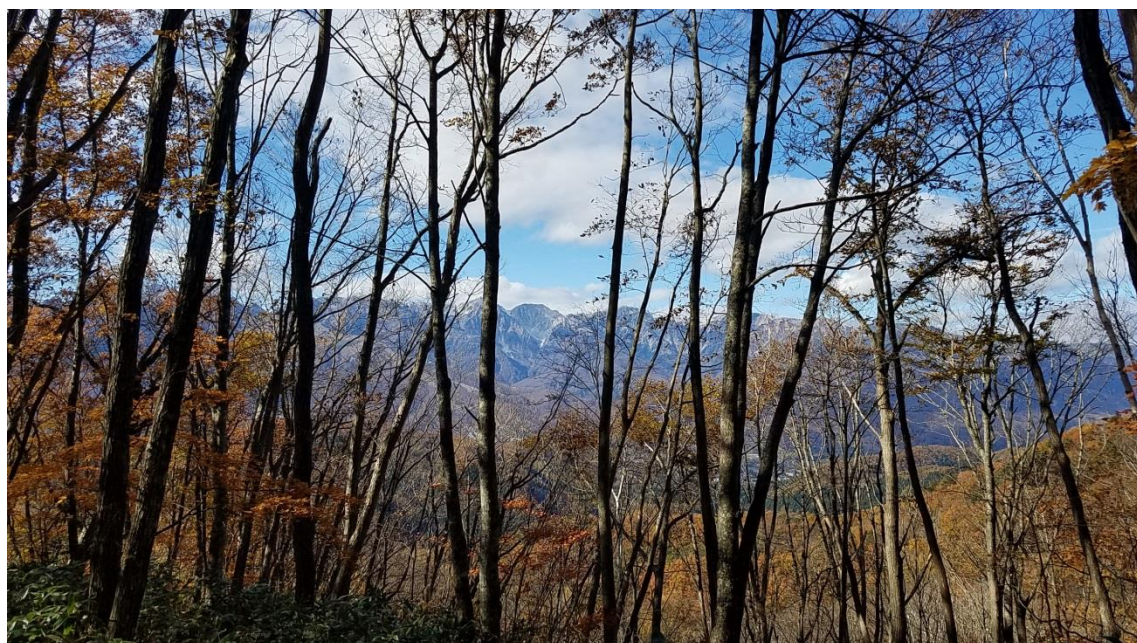


森林環境譲与税の活用に向けた基本方針



～持続可能な森林づくりのため～

令和3年4月～令和8年3月

白馬村

森林環境譲与税の活用に向けた基本方針

～当面5年間の考え方～

1 森林の状況

本村の総面積は、18,936haであり、森林面積は15,713haで、総面積の83%を占めています。民有林面積10,618ha（県有・村有林：6% 2,049ha、私有林：94% 8,569ha）のうちスギ・カラマツを主体とした人工林の面積は2,145haであり、森林の所有形態の多くが私有林を占めています。

森林は水源涵養（かんよう）、山地災害防止、快適環境の形成等の公益的機能を有していますが、森林所有者の経営意欲の低下や不在村化、相続による世代交代などから、整備が行き届かない森林が増えています。

このため、本村では、国から譲与される森林環境譲与税を有効に活用して、次の方針に基づき、適切な森林の整備や木材利用の促進等につながる取組を計画的、効果的に進めてまいります。

2 基本方針

(1) 森林整備の推進

本村は、県の森林整備事業予算を活用し、森林整備を推進していますが、多くの私有林は整備が行き届いていません。このため所有者に対し、意向調査を実施し、村に森林の経営や管理を委ねる方法もあることをお伝えするとともに、森林環境譲与税を活用して森林整備を推進し、森林の有する多面的機能発揮、森林景観保全と再生のため、適正な施業の実施と健全な森林資源の維持造成に取り組めます。

また、森林整備は専門的知識が必要であり、各自治体の共通課題でもあるため、大北地域森林林業活性化協議会（仮称）を設立し、北アルプス連携自立圏事業として、森林整備推進を図ります。

(2) 人材育成・担い手確保

本村の林業従事者は非常に少数であり、森林所有者や林業士等で組織する林業経営者協会も組織されていますが、高齢化が進んでいます。私有林整備を推進するためには人材育成、担い手確保が課題となります。今後、林業に興味を持ってもらうために体験会や県等が主催する研修会へ参加促進をすることにより、持続的な森林整備に資する人材育成に取り組めます。

また、林業は地球温暖化防止や持続可能な開発目標 SDGsに貢献する、やりがいと魅力のある仕事であることを地域内外へ発信し、新規就業者の確保に努め、経営者協会への新規加入者等に資機材の貸出を行うなど、森林整備しやすい環境を整えます。

(3) 森林の役割に関する普及啓発

本村では、令和元年12月に白馬村気候非常事態宣言、令和2年2月に「ゼロカーボンシティ」宣言をしました。このことから、地球温暖化防止・温室効果ガスの吸収など森林の果たす公益的役割や森林整備の必要性などについて、住民理解の促進、普及啓発を行ってまい

ります。

また、近年薪やペレットを燃料にしたストーブに注目が高まっており、C・D材を活用した木質バイオマス利用推進、森林におけるカーボンニュートラル（二酸化炭素の排出量と吸収量が同じ量である状態）、カーボンネガティブ（二酸化炭素の吸収量が排出量より多い状態）等の役割について啓発し、薪やペレット等の木材資源の利用拡大を推進します。

3 森林環境譲与税の使途

基本方針に基づき、森林整備を推進するため、森林環境譲与税を活用し、毎年、使途を公表します。

(1) 森林整備（森林病虫害駆除含む）に要する費用

- ①森林 GIS システム導入、維持管理経費に活用します。
- ②国庫補助事業、森林づくり県民税では対応できないライフライン等の安全確保のための伐採や風倒木処理等に活用します。
- ③森林病虫害被害木処理は国庫補助事業、森林づくり県民税の活用を基本とします。但し、現場が遊歩道沿等の人が多く集まる場所等、緊急性かつ早期処理（病虫害羽化前5月頃）を要する施業に活用します。
- ④広域的に取り組む北アルプス連携自立圏の林業関係事業に活用します。
- ⑤森林遊歩道整備等、住民や観光客が森林に親しんで戴く事業に活用します。
- ⑥森林経営管理制度において林業経営に適さない、村が管理する森林の整備に活用します。
- ⑦災害の未然防止や耕作地の獣害防止及び森林病虫害の未然防止等の観点から早急に対処が必要な森林化した耕作放棄地等の整備に活用します。

(2) 人材育成・担い手確保に要する費用

- ①林業体験会、研修等の参加費用に活用します。
- ②林業の“やりがいと魅力”に関する広報経費に活用します。
- ③森林整備のための資機材購入に活用します。
- ④林業経営者協会等への新規加入者等へ資機材の貸出について活用します。

(3) 森林の役割に関する普及啓発に要する費用

- ①木質バイオマス振興に活用します。
- ②小中高等学校等への森林環境教育に活用します。



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

